

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、足利大学附属幼稚園は、昭和40（1965）年の開園以来61年にわたり、河南地区最初の幼児教育機関として、多数の優れた園児を世に送り出してまいりました。

ご高承のとおり近年わが国では少子化が予想をはるかに超えて進み、幼児教育機関の形態もさまざまに変化している中、本園は私学助成の幼稚園として「以和為貴」を建学の精神として幼児教育を展開してまいりましたが、ここ数年、園児数が急速に減少し、併せて、足利短期大学も閉学となったことから、令和9年度の園児募集を行わず、令和11年3月に閉園することといたしました。

地域の皆さまのお世話になり歴史を重ねてきた園を閉じることは、本学園また教職員一同にとりまして痛恨の極みではありますが、何卒諸事情をご賢察賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後も在園児ならびに令和8年度新入園児の皆さんの卒園まで、教職員一同これまでと同様、責任を持って鋭意教育に取り組んでまいりますので、引き続きご理解、ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

令和8年3月 学校法人足利大学 理事長 武井全補

足利大学附属幼稚園 園長 長江仁一